

講義名	日本語資格試験講座【N2対策】			授業形態	
担当教員	山崎 誠	開講期・曜日・時限	後期 木曜日 1 時限		
		単位数	2	履修開始年次	1 年生
				ナンバリング・コード	JPN122
主題と概要					
日本語能力試験に合格できるレベルの実力を養成する。 多くの問題を解くことで、どのような設問が出るか、出題ポイントや自分の苦手な部分を認識し、実力を伸ばす。 日本語能力試験合格を目指し、モチベーションを高め、さらにその後の学習、就職につなげる。					
到達目標					
日本語能力試験合格を第一の目標とする。 幅広い場面で使われる日本語を理解する。 試験の勉強を通じた知識を新聞や評論を読んだり、プレゼンテーションやスピーチに応用する。					
提出課題					
授業で学んだことを定着させるため、毎回、小テストを行う。 語彙、文法などの問題を課題として扱う。					
課題（レポートや小テスト等）に対するフィードバックの方法					
毎回行う小テストに関して、授業内、または個人的にフィードバックする。					
評価の基準					
授業の参加度、がんばり度（30％） 毎回のテスト（10％） 中間テスト（30％） 期末テスト（30％）					
履修にあたっての注意・助言他					
毎回出欠をとり、かつ小テストを受ける。 15分以上の遅刻は欠席とし、遅刻3回で、1回欠席にします。					
教科書					
.使用しない。.					
参考図書					
.スビードマスターN2.					

その他	
授業計画	
1. オリエンテーション、授業内容説明、文字語彙：漢字（表記） 予習問題：授業開始までにJLPT-N2の苦手な部分やわからない部分を調べ、また授業で使う言葉で不明な部分はあらかじめ調べておく（120分） 復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）	
2. 文字語彙：漢字（読み） 予習内容：前回の授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分） 復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）	
3. 文字語彙：漢字（特殊・例外のもの） 予習内容：前回の授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分） 復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）	
4. 文字語彙：カタカナ語・外来語 予習内容：前回の授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分） 復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）	
5. 聴解：短い～中程度の聴解問題 予習内容：前回の授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分） 復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）	
6. 文法：機能語（語彙派生）予習内容：前回の授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分） 復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）	
7. 文法：機能語（本来の意味と違うもの） 予習内容：前回の授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分） 復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）	
8. 文法：機能語（定型のもの） 予習内容：前回の授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分） 復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）	
9. 中間テスト 予習内容：前回の授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分） 復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）	
10. 聴解：長い文長の聴解問題 予習内容：前回の授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分） 復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）	
11. 読解：短文 予習内容：前回の授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分） 復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）	
12. 読解：中長文 予習内容：前回の授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分） 復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）	
13. 実践テスト（過去問題等） 予習内容：前回の授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分） 復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）	
14. 実践テスト（過去問題等） 予習内容：前回の授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分） 復習内容：授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、わからなかったところを中心に授業内容の理解を深めること（120分）	
15. 学期末テストとフィードバック 予習内容：前回の授業で扱ったプリントや資料を整理・復習し、確認問題がある場合はその準備をする（120分）	
授業形態（アクティブ・ラーニング）	
○ア：PBL（課題解決型学習）	イ：反転授業（知識習得の要素を授業外に済ませ、知識確認等の要素を教室で行う授業形態）
ウ：ディスカッション、ディベート	エ：グループワーク
オ：プレゼンテーション	カ：実習、フィールドワーク
キ：その他（A-L型であるけども、以上の項目のいずれにも該当しない場合）	
卒業認定・学位授与の方針と当該授業科目の関連	
幅広い場面で使われる日本語を理解する実力を養成し、日本語の資格の取得を活かして自主・自立の精神を持った人材を育てる	
双方向授業の実施及びICTの活用に関する記述	
実務経験の有無及び活用	
備考	